

参加申込み規定

参加料	
会員(正会員・事業所会員) JMA法人会員・協賛団体会員	
早期割引 (8/31(月)まで ※キャンセル不可)	通常
14,300円(税込み) (本体価格13,000円 消費税1,300円)	16,500円(税込み) (本体価格15,000円 消費税1,500円)
一般	
19,800円(税込み) (本体価格18,000円 消費税1,800円)	

※「早期割引」申込み分のキャンセルは、ご容赦ください
 ※上記参加料にはテキスト代が含まれています

- 会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください
<https://www.jipm.or.jp/company/memberlist/>
 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会HP
<https://list.jma-member.com/>
 一般社団法人 日本能率協会HP

会員以外の方は、この機会にぜひ当会へのご入会をご検討ください

ご注意・お願い

- ・天変地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等のサービスの停止、官公庁の指示等の、当会が管理できない事由によるイベントの内容変更・中止のために生じたお客様の損害については、当会ではその責任を負いかねます
- ・録音・録画に使用する機材の持込みをお断りいたします

新型コロナウイルス感染拡大の
 防止対策のうえ開催いたします。

防止対策
 について

<https://www.jipm.or.jp/offer/?id=1594282913-29651>

お申込みは「JIPM」Webサイトまたはファクシミリで！
<https://www.jipm.or.jp/offer/>

Web
申込み



参加申込み方法

- ・「JIPM」ホームページまたは下記申込書をファクシミリにてご送付ください。電話での申込みは受け付けておりません
- ・開催の約2週間前より、派遣窓口担当者様あてに受付票・会場案内と請求書を送付します。請求書が届き次第、当会指定の銀行口座にお振り込みください。なお、振込み手数料は貴社にてご負担ください。また、お支払いは原則として開催後1ヶ月以内をお願いいたします

お申込み先

●申込みの確認は、TEL 049-257-5409までお願いいたします
株式会社アイ・イーシー 通信教育・セミナー受付センター
FAX:049-257-5424
 ※当会ではセミナー・イベントの申込手続きに関する業務を株式会社アイ・イーシーへ委託しております

お問い合わせ先

●内容についてのお問い合わせは、中部事務所までお願いいたします
公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 中部事務所
TEL:052-561-5634
Mail:jipmchuubu@jipm.or.jp

キャンセル規定

- ・参加予定の方が当日参加できない場合は代理の方がご参加ください。代理の方の参加も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けます（キャンセルはファクシミリでのみ申し受けます）

- ・開催当日および前日の参加取消し・・・参加料全額（参加料入金済の場合、返金いたしません）
- ・開催の2日前～7日前の参加取消し・・・参加料の30%（参加料入金済の場合、70%を返金いたします）
- ※いずれも土日曜・祝祭日を含みません

第48回
全国設備管理強調月間

“モノづくり現場の改善”が大集合!!

〔活動事例発表会〕とは

モノづくり現場や設備管理の改善活動の成果を各社に発表いただく大会です!!職場の活性化と、企業の発展に寄与することを目的としています。

改善

活動事例 発表会2020

Good
Idea!!



関西地区大会

来場人数定員あり

〔主催〕公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
 〔後援〕経済産業省、厚生労働省、環境省、愛知県、福岡県

他社の取り組みを
マネして、考えて、進化させて、
ヒントが見つかる発表会!!

現場の
改善・工夫
どうしてるの?

IOT? ICT?
人材育成
ダイバーシティ
は??

お申込み先 FAX:049-257-5424

(注)太線の枠内をご記入ください

請求書と受付票は、派遣窓口担当者様あてに送付いたします。それ以外をご希望の場合は備考欄にご記入ください。

参加申込み書

MA-1013	活動事例発表会 2020 関西地区大会	開催日：2020年9月15日(火)
☐ 内にレ印でチェックをお入れください ☐ 会員(正会員・事業所会員) ☐ 協賛団体会員 ☐ JMA 法人会員 ☐ 一般		備考欄（連絡・希望事項・協賛団体名）
会社名	事業場名	
所在地	〒 -	
TEL () -	FAX () -	
ふりがな	所属役職名	
派遣窓口担当者名		
E-mail	@	
※上記参加料にてご確認ください		
@	円(税込み)	× 名
合計		円(税込み)
		2020. 7
受	付	登 録 発 送

●個人情報の取扱いについて
 ご記入いただいた個人情報は、当大会の運営・管理・資料送付、出欠の確認等に利用いたします。また、後日、当会より事業・サービス・セミナー等のご案内を送付させていただく場合がございます。当会は、ご提供いただいた個人情報を当会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。当会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当会ホームページ(<https://www.jipm.or.jp/>)をご覧ください。

発表数

7 事例
 (特別企画)
 招待事例・関西電力



ご発表予定企業様

旭化成、オムロン、
 コニカミノルタ、積水化学工業、
 蔦機械金属、東レ、白鶴酒造
 (50音順)

日時

2020年 12:50～
 9月15日 16:30 火

問
合
せ

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
 中部事務所
Tel:052-561-5634
E-mail:jipmchuubu@jipm.or.jp

場所

京都テルサ
 (京都府京都市南区東九条下殿田町70)

申込み

webサイトの「セミナー情報」からお申し込みください。

🔍 JIPM 🔍

検 索



感染防止に配慮した開催をします

- 感染対策についてはホームページをご参照ください
- ソーシャルディスタンスを考慮した定員数を設定しております。そのため、定員数に達しますと申込受付を締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください

※プログラムにつきましては変更になる場合がございます。詳細につきましては当会ホームページをご参照ください。

12：50～12：55	開会あいさつ				
12：55～13：15	事例① 運転・製造	TPM活動のスタート 磨けば光るダイヤの原石～経験浅い若手の挑戦～ 永田 隆信 オムロン株式会社 I A B 商品事業本部 草津工場 製造部 製造 2 課		TPMという言葉さえ知らなかった若手メンバが、日々故障対応に追われる負のスパイラルを「なんとかしなければ!」と一念発起。TPMを学びながら現場実践を実施。数々の困難に遭遇しながらも、それを乗り越え成果に結びつけた事例を紹介する	
13：15～13：35	事例② 運転・製造	業務スリム化 みんなで進める業務ダイエット ～VL 管膨張検査の効率化～ ※VL…硬質塩化ビニルライニング鋼管内面用ビニル管 島田 亮太 積水化学工業株式会社 西日本積水工業株式会社 栗東製造所 製造部 塩ビ製造課 生産 2 係		若手が働きやすく定着できる職場への変革をめざし『業務ダイエット』をおこなった。当たり前と思っていた作業を新しい観点で改善。そこで「膨張検査作業」に着目し、検査頻度改善に挑戦。検査なしでの品質保証に成功し膨張検査作業の効率化を達成。自動化を含め削減した事例を紹介する	
13：35～13：55	事例③ 運転・製造	設備の最適化、高品質と安定稼働への挑戦 紙パック製品フィルム包装不良の改善 尾崎 達哉 白鶴酒造株式会社 灘魚崎工場 パックグループ		紙パック製品のフィルム包装工程ではフィルムの穴開き不良が慢性的に発生していた。不良の発生メカニズムを根本から見直し、設備メーカーと協力して初めて改良に挑んだ。若手社員を中心としたチームで新たな管理方法を構築し、大きな改善効果を得た事例を紹介する	
14：10～14：30	事例④ 運転・製造	検査出来高の改善 EOP ボディリーク検査工程の動作分析による生産性UP ※EOP…エンジンオイルポンプ 船曳 真宏 髙機械金属株式会社 白浜工場 加工課 担当		EOPボディリーク検査工程で取り上げた機種種の増産計画に対応するため同等の工数で対応できるよう改善を進めた。作業者による動作違い、レイアウト変更について順を追って改善を進め目標20%増を大幅に上回ることができた事例を紹介する	
14：30～14：50	事例⑤ 工務・保全	東レ滋賀事業場 半導体・実装材料生産設備の工程安定化 内藤 展寛 東レ株式会社 滋賀事業場 工務部 工務保全課 ブラ G		半導体・実装材料設備の主要工程は、停機時の損失が多大であり、2014年10月からトラブル削減活動を開始した。過去の保全手法分析により判明した「その場しのぎ」保全を徹底的に廃止し工程安定化活動を進めたが、主要工程に精密機器が多くゼロ化に時間を要した。そこで、プラント情報管理システムを活用し、塗布/温湿度管理の優先工程を明確化した上で、空気清浄度可視化など「見せる」設備データ/機器リストの構築による予防保全体制を確立し、2017年度8月から30ヶ月連続故障ゼロ継続の成果をあげた事例を紹介する	
14：50～15：10	事例⑥ 工務・保全	高経年設備の安全化 稼働47年 紡糸設備の安全化 ～安全性と生産性の両立～ 宮崎 貴文 旭化成株式会社 生産技術本部 設備技術センター 守山設備技術部 守山電計技術課 係員		高経年設備では、その建設時期の法令や工業規格に基づき設計されており、危険と隣り合わせの労働集約型の生産体制 となっている場合がある。本事例では稼働47年の高経年設備について、最新の安全規格へ適合させつつ生産性を両立させた現場改善事例について紹介する	
15：25～15：45	事例⑦ 運転・製造	5 S 活動サイクル追求と確立 「組立生産現場における5 S 活動向上サイクルの確立」 ～違和感を感じて自ら改善できる人・グループを目指して～ 三浦 徹 コニカミノルタ株式会社 堺サイト 生産本部生産技術センター SE 製造技術部 SE 製造技術 G		長年定着が難しかった5 S活動を切り口を変え、生産現場に落とし込み、現場に浸透させるための活動ストーリーを発表する。5 S＝キレイにするという考え方から脱却し、やらされ感のない職場づくりを目指した内容を紹介する	
15：45～16：05	招待事例	設備保全の高度化 設備保全の高度化に向けた新サービスの開発 乾 誠 関西電力株式会社 火力事業本部 火力開発部門 技術開発グループ リーダー		関西電力では火力発電所の設備保全高度化に向けた新技術の開発を進めており、他業界を含むお客様にもそれを提供し、支援している。その中から、データ収集・可視化システム(PI System)の有効活用とAI/IoTを活用した保全高度化、反応性塗料の開発について紹介する	
16：15～16：30	❑表彰式 第 48 回全国設備管理強調月間入選者の表彰、「優秀改善賞」「奨励賞」の発表・表彰				
全国設備管理強調月間 関西地区実行委員 (敬称略)	委員長 東レ株式会社 副委員長 東レ株式会社 株式会社カネカ 株式会社神戸製鋼所 株式会社ダイセル	藤本 節 富田 浩史 田部 章二 多比良 知秀 和泉谷 博雄	委員 大阪ガス株式会社 株式会社クボタ グンゼ株式会社 住友化学株式会社 住友電気工業株式会社 積水化学工業株式会社 ダイキン工業株式会社 日本製鉄株式会社	西田 正平 鳥飼 雅幸 奥田 智久 近藤 幸隆 中川路 進一 平子 雅彦 山本 孝雄 坂本 真一	日本製鉄株式会社 株式会社日本触媒 パナソニック株式会社 中国・北東アジア社 パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 三井化学株式会社 廣田 大輔 澁澤 文生 前田 英治 福田 雄一 山下 勝哉 2020年7月1日現在

Web
サイト

JIPM

検索

https://www.iipm.or.jp/offer/

